

# NAS 64 (JIS 329J4L)

## 特性

329J4L は SUS316 が孔食や応力腐食割れ等の局部腐食での使用に耐えない環境で優れた性能が発揮されます。SUS316 に比べ、強度が高く、機械構造用部材としても使用できます。

高温の海水環境でも優れた耐食性、耐 SCC 性を示します。

## 化学成分(%) 代表例

	C	Si	Mn	Ni	Cr	Mo	N
min				5.5	24.0	2.5	0.08
max	≤0.03	≤1.0	≤1.5	7.5	26.0	3.5	0.2

機械的性質/物理的性質 比重 7.8g/cm<sup>3</sup> 融点 1420~1462°C

0 耐力(N/mm <sup>2</sup> )	引張強(N/mm <sup>2</sup> )	伸び%(A5)	硬さ(HB)
650	853	23	245

(常温)

## 該当規格

UNS S32506 ASTM A240 JIS 329J4L

## 熱処理

329J4L は熱処理による硬化はありません。固溶化熱処理温度は 1050~1080°C加熱急冷が必要です。冷却はできるだけ早くして脆化(475°C脆性、σ脆性)温度範囲にさらされる時間を少なくする必要があります。

## 溶接性

溶接は標準オーステナイトステンレス鋼と同様 TIG、MIG および被覆アーク溶接が可能です。

予熱や後熱の必要はありません。溶接棒は共金系を使用します。

## 用途例

広範囲の化学装置用材料として、各種公害防止機器、石油化学、繊維、パルプ、不純温水、海水取扱機器等で SUS316 が使用に耐えられない場所に適しています。強度が高い点からは、水門のゲート、油井管、地熱発電用などの機械的強度と耐食性の双方が要求される過酷な環境でも使用できます。

本データシートは参考資料であり、数値を保証するものではありません。